

中部防災ニュース

平成26年3月号

発行：静岡県中部危機管理局
藤枝市瀬戸新屋 362-1
電話：054-644-9104
ファクス：054-644-9108
chuubou@pref.shizuoka.lg.jp

3月11日。人々の心にかつてないほどの悲しみと衝撃を残した東日本大震災から今日で3年。未だ見えぬ復興への道筋。静岡に住む私たちは、あの震災から何を学び、教訓とすべきなのでしょうか。

東日本大震災で亡くなられた多くの方々のご冥福をお祈り申し上げます。

～東日本大震災を忘れない～

巨大地震は必ず来る！

東北地方

1400年

1500年

1611年慶長三陸地震

1600年

1896年明治三陸地震

1700年

1933年昭和三陸地震

1800年

2011年東日本大震災

1900年

2000年

静岡県

1498年明応地震

1605年慶長地震

1707年宝永地震

1854年安政地震

東海地震

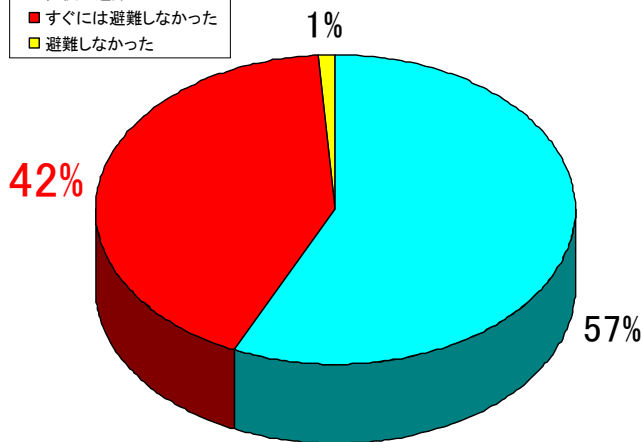
岩手県の沿岸部には、震災前から過去の経験を踏まえ、いたる所に津波情報があった。



避難の意識が犠牲を減らす！

「なぜ、あの時すぐに避難しなかったのか…。」地震発生から、30分後…。超巨大津波が街を襲った…。避難行動の遅れは多くの犠牲を生んだ。

■直後に避難
■すぐには避難しなかった
■避難しなかった



～東日本大震災時の津波避難行動～

地震だ、津波だ、すぐ避難！！

※警報が発令されるまで、数分かかります。



静岡は避難の判断を迷う余裕はない！

静岡県は地震の震源域が陸地に近いため、揺れの直後に津波が襲来する。

最悪の場合、地震発生4分後には5mの津波が沿岸部に到達すると想定されている地域もある。

強い揺れの継続時間を考えると、避難方法や場所を迷ったり、様々な情報を入手したりしている余裕はない。

東日本大震災から3年目の今日…



家族で確認しよう！

住宅の耐震化

家具の転倒防止

避難場所

非常持ち出し品

非常時の行動

家庭内備蓄

悪質業者に注意！

近年、**悪質耐震補強工事**が社会問題となっています。特に、東海地震の発生が危ぶまれているという話をネタに**危機感をあおり**、**契約させる手口**が多いようです。

狙われやすい家

- ◇ 築何十年も経過している一戸建て住宅
- ◇ 瓦・塀が古い、サッシが木質で古い
- ◇ 子供が独立した**老夫婦**
- ◇ 高齢者の**1人暮らし**

注意！

こんな言葉に気をつけて！

「このままにしておくで大変な事になりますよ」
「本日中にご契約いただければ、工事代金を半額にしますよ」 etc

このままだと**危ない**ですよ！！

専門用語



甘い言葉

今日契約すれば**安く**しますよ！

被害にあわないためのアドバイス

無料点検と言われても、すぐに**玄関をあけない。**



工事の契約は**一人でしない、すぐにはしない。**



業者の説明を**うのみにせず、家族や身近にいる人に相談をする。**



契約してしまっても**あきらめないうで、クーリング・オフの利用を。**



(建築安全推進課 HP より)

耐震診断や補強工事は、地元自治体に連絡を！

耐震補強に関するご相談は、市町建築担当課もしくは静岡県くらし・環境部建築安全推進課(Tel:054-221-3320)までご連絡ください。